

令和3年度 小海高等学校 入学者選抜実施内容及び評価方法（予定）

入学者選抜における実施内容

- （表の見方）
- 「募集」欄は令和2年度(2020年度)入学者選抜の募集学級数です。令和3年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 前期選抜の募集率%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 第2志望欄の○印がついている学科間においては相互に第2志望を認めます。（学校により第3志望まで認める場合があります。）
 - 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します（ただし、通信制課程は除きます）。

学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）					
		募集率%	募集の観点	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文(小論文)	実技検査	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望
普通	3	25	次のAとBの両方に該当する生徒 A 本校に志願する動機・理由が明確であり、本校入学後も自己の能力や適性をさらに伸ばす意欲のある生徒。 B 中学時代の学習成績が良好で、基本的な生活習慣が身に付いていて、誠実にまじめな中学校生活を送り、出席状況が良好である生徒。 なお、本校の体験入学あるいは学校見学会のいずれかに参加していることが望ましい。	本校の募集の観点A、観点Bに関して及び自己PRをそれぞれ200字以内で書いて提出する。	(集団面接15分×3回) 志願理由書(自己PR文)に記入した内容等について。				個人面接10分 志望動機・入学後の抱負等				

学科	募集	再募集					
		志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	実技検査	傾斜配点	第2志望
普通	3		○				

前期選抜評価方法

- （表の見方）
- 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。評価点を示したものではありません。合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
 - 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。
 - 「調査書」の学習成績における評定値を示す場合は目安として示しています。
- ※ 令和3年度入学者選抜において、前期選抜を実施しない学校・学科については掲載してありません。

学科	観点別	評価方法	調査書	面接	作文(小論文)	実技検査	備考
普通		比重	60	40	-	-	
		項目等	記載事項を総合的に判断する。	志望動機・意欲 基本的な生活習慣 理解力・表現力 志願理由書の自己PR			